

高等学校 令和6年度（1学年用）

教科

外国語

科目

英語コミュニケーションⅠ

教科 外国語

科目 英語コミュニケーションⅠ

単位数 3

単位

対象学年組 第1学年 A組～ B組

教科担当者 (A組：持木) (B組：持木)

使用教科書 (開隆堂 Amity English CommunicationⅠ)

教科 外国語 の目標：

【知識及び技能】

言語の動きや役割などを理解し、外国語の音声・表現、文法の知識や4技能を身に付けている。

【思考力、判断力、表現力等】

外国語で聞いたり、読んだりしようとして、場面・目的・状況に応じて、的確に理解し、外国語を用いて適切に表現している。

【学びに向かう力、人間性等】

外国語の学習を通じて、言語やその背景にある文化を理解し、また尊重し、外国語を用いてコミュニケーションを図っている。

科目 英語コミュニケーションⅠ

の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
言語の動きや役割などを理解し、外国語の音声・表現、文法の知識や4技能を身に付けている。	外国語で聞いたり、読んだりしようとして、場面・目的・状況に応じて、的確に理解し、外国語を用いて適切に表現している。	外国語の学習を通じて、言語やその背景にある文化を理解し、また尊重し、外国語を用いてコミュニケーションを図っている。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
1 学 期	●単元名 LESSON1 The beautiful Scenery 【知識及び技能】 be動詞・一般動詞の現在形の基本的な用法を身につける。 【思考力、判断力、表現力等】 be動詞・一般動詞の現在形を用いて、お気に入りの場所について考えや気持ちを話して伝える力をつける。 【学びに向かう力、人間性等】 身近にある絶景に気づくと同時に、自分のお気に入りの場所について進んで紹介しようとする。	・指導事項 be動詞・一般動詞の現在形(Lesson1) 世界・日本にある絶景を知る(Lesson1) be動詞・一般動詞の過去形(Lesson2) 2人のやり取りを読み、言外の意味を推測しながら心の動き、関係を読み取る。(Lesson2) ・教材 ワークシート リフレクションシートへの記入	【知識・技能】 言語の動きや役割などを理解し、外国語の音声・表現、文法の知識や4技能を身に付け活用することができる。 【思考・判断・表現】 聞いたり、読んだりしたことなどを活用し、場面・目的・状況に応じて、日常や社会的な話題についての確に理解し、情報や考えを適切に伝えあうことができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 言語やその背景にある文化を尊重し、自律的・主体的に外国語を用いてコミュニケーションを図ることができる。	○	○	○	36
	定期考査			○	○		1
2 学 期	●単元名 Lesson3 Love for Dance 【知識及び技能】 進行形／助動詞の基本的な用法を身につける。 【思考力、判断力、表現力等】 進行形や助動詞を用いて、提示された写真について、考えや気持ちを話して伝える力をつける。 【学びに向かう力、人間性等】 ダンスが表現活動を超え、様々な力や文化的な価値を持つものであることに気づかせる。	・指導事項 進行形／助動詞(Lesson3) ダンスが持つ力、アイルランドのダンスの歴史を知る。(Lesson3) 不定詞の名詞・副詞的用法(Lesson4) 動物園で見る動物の多くが絶滅危惧種であることを知り、動物を救うためのアイデアを事例を通して知る。(Lesson4) ・教材 ワークシート リフレクションシートへの記入	【知識・技能】 言語の動きや役割などを理解し、外国語の音声・表現、文法の知識や4技能を身に付け活用することができる。 【思考・判断・表現】 聞いたり、読んだりしたことなどを活用し、場面・目的・状況に応じて、日常や社会的な話題についての確に理解し、情報や考えを適切に伝えあうことができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 言語やその背景にある文化を尊重し、自律的・主体的に外国語を用いてコミュニケーションを図ることができる。	○	○	○	39
	定期考査			○	○		2
3 学 期	●単元名 Lesson5 The History of Chocolate 【知識及び技能】 動名詞の基本的な用法を身につける。 【思考力、判断力、表現力等】 動名詞を用いて、健康に関することや空いた時間について、考えや気持ちを話して伝える力をつける。 【学びに向かう力、人間性等】 チョコレートの歴史について、進んで話し合おうとする。	・指導事項 動名詞 チョコレートの歴史と、どのように現在のチョコレートに地位が気づかれたのかを知る。 ・教材 ワークシート リフレクションシートへの記入	【知識・技能】 言語の動きや役割などを理解し、外国語の音声・表現、文法の知識や4技能を身に付け活用することができる。 【思考・判断・表現】 聞いたり、読んだりしたことなどを活用し、場面・目的・状況に応じて、日常や社会的な話題についての確に理解し、情報や考えを適切に伝えあうことができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 言語やその背景にある文化を尊重し、自律的・主体的に外国語を用いてコミュニケーションを図ることができる。	○	○	○	30
	定期考査			○	○		1
							合計
							109